

(南信州地域)

### 令和4年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	Hi-Forest ミュージックフェスタ開催事業
事業主体 (連絡先)	高森町教育委員会事務局 (399-3193 長野県下伊那郡高森町下市田 2183-1) 0265-35-9416 kyoiku@town.nagano-takamori.lg.jp
事業区分	(3)教育文化の振興
事業タイプ	ソフト事業
総事業費	2,500,000 円 (うち支援金 : 1,639,000 円)

#### 事業内容

- プロのアーティストとコラボする町民参画型の音楽祭の開催。
- リニア到来時代に向けて、この地域がホンモノの音楽に触れることができる土壌を作り上げていくことで、Uターン者や将来の交流人口の増加を促進する。
  - ・上野星矢氏 (フルート) による中学校吹奏楽部への指導実施 (9/15、9/16@高森中学校)
  - ・小林沙羅氏 (ソプラノ) による特別合唱団 (町民が中心となり結成された合唱団) への指導実施 (9/16@高森中学校)
  - ・観光施設とコラボした上野星矢氏スペシャルミニコンサートの開催 (9/16@信州たかもり温泉御大の館)
  - ・これらの集大成であるメインコンサートの実施 (9/17@高森中学校)



【メインコンサートの様子】

#### 事業効果

- ※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。
- ①9/16 ミニコンサート参加者 27 名、9/17 メインコンサートは満員の 230 名の入場者の実績。また、中学校吹奏楽部については 3 日間、上野星矢氏による指導と上野氏・小林沙羅氏によるコラボ演奏が実現。コロナ禍であったが、多くの方がホンモノの音楽に触れる機会を創出することができた。
  - ②この事業を実施するにあたり、31 名のボランティアの方 (特別合唱団含む) が手を挙げて下さり、また会場地となった中学校、信州たかもり温泉も準備や片付等を含め協力して下さい、イベントを成功に導くことができた。
  - ③前述の両氏から指導を受けた中学生・合唱団は数時間ではあったが、みるみる歌声や音色が変わり、プロの指導を受けることの重要性とその成果に大きな満足を得ていた。本番はもちろんのこと「練習が楽しかった」という意見も頂いた。
  - ④今回関わったボランティアの皆さんとイベント後に反省会としてワークショップを実施。「人とのつながりができた。広がった」「新しい仲間と今後も携わっていきたい」との意見が多数。この地域がこのような音楽祭を町民参画型で実施しているという意識の醸成と PR が出来た。

#### 【目標・ねらい】

- ①ホンモノの音楽に触れる
- ②町民参画型の音楽イベント
- ③関係者の満足感
- ④リニア到来時代を見据えた新しいコミュニティの醸成

#### ※自己評価【B】

- 【理由】
- ・成果指標については目標を達成できなかったが、これに関係した皆様からの評価が高かったため。
  - ・コロナ禍であったが、ある程度の集客を行うことができ、町民や参加者に対しホンモノの音楽に触れ合う機会を創出できたから。

#### 今後の取り組み

- ※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。
- ・参加して頂いたお客様や関係者からは、このイベントの暖かさと選曲や人選について高い評価を頂いた。
  - ・既に来年度開催に向けて日程調整を行い、継続的な事業開催に向けて動き出している。メインコンサート終了後に、特別合唱団及びボランティアスタッフの皆さんとの反省会をワークショップ形式で開催したが、今後もこの音楽祭に関わっていききたい、つながりを広めていきたいとの前向きな意見を頂いている。
  - ・なお、反省点として、もう少し余裕をもった PR と、事業後の参加者アンケート等を積極的に促し、この成果を定量的に説明できるように整えていきたい。また、活動自体が民を主体としたものになるよう促していきたい。
  - ・(コロナ禍ではあるが) 小中学生や保育園の参加をもう少し促していきたい。
  - ・これらを踏まえ、リニア到来時代に向けての新たなコミュニティ醸成を促進していきたいと考えている。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある